

見出しのみの短文で伝える気象情報の発表について

1. 改善の内容

大雨・洪水警報や土砂災害警戒情報等で警戒を呼びかける中で、重大な災害が差し迫っている場合に一層の警戒を呼びかけるため、本文を記述せず、見出し文のみで伝える全般・地方・府県気象情報の発表を始めます。この見出しのみの短文の気象情報では、以下の内容を記述します。

① 過去の重大な災害事例の引用

見出し文で“〇〇豪雨に匹敵”など、過去に大きな被害をもたらした災害を引用して情報に記述し、気象台がその時と同様の危機感を持っていることを伝えます。

② 重大な災害をもたらす気象に関する短い解説

見出し文で“激しい雨を降らせる雨雲が、〇〇県南部で停滞”など、現在最も着目している顕著現象について簡潔に情報に記述し、気象台が非常に危機感を抱いていることを伝えます。

③ 記録的な大雨の発生を記述

標題を「記録的な大雨に関する気象情報」などとした全般・地方・府県気象情報を発表し、“これまでに経験したことのないような大雨”などと記述して、気象台が非常に危機感を抱いている状況であることを伝えます。

④ 住民の避難等への留意に係る記述

必要に応じて、“明るいうちの避難を心がけてください”などと情報に記述し、具体的な安全確保行動をとる状況であることを伝えます。

2. 気象情報例

記録的な大雨の発生を記述

記録的な大雨に関する全般気象情報 第〇号

平成24年〇月〇日△時△分

気象庁予報部発表

(見出し)

〇〇県、△△県を中心とする広い範囲において、これまでに経験したことのないような大雨になっています。この地域の方は、厳重に警戒してください。

(本文)

なし。

災害事例の引用＋気象の短い解説

平成24年台風第〇号に関する愛知県気象情報 第〇号

平成24年〇月〇日△時△分

名古屋地方気象台発表

(見出し)

〇〇市、〇〇町を中心とする愛知県西部の広い範囲において、2000年の東海豪雨の時に匹敵する大雨となっています。台風第〇号の接近に伴い、今後も大雨が続く見込みですので、この地域の方は厳重に警戒してください。

(本文)

なし。

住民の避難等への留意に係る記述＋気象の短い解説

大雨と雷及び突風に関する近畿地方気象情報 第〇号

平成24年〇月〇日△時△分

大阪管区気象台発表

(見出し)

前線が近畿地方に停滞しており、××県南部を中心とする広い範囲において、今後も大雨が続く見込みです。これらの地方で崖の近くなど土砂災害の危険の高い地域にお住まいの方は、早めの避難を心がけ、市町村の発表する避難に関する情報に注意してください。

(本文)

なし。